

ひしのみ

【学校目標】 たくましく かしこく とともに生きる

2学期もあと2週間

早いもので、令和2年度第2学期も後2週間を残すのみとなりました。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、学校行事を行う際も、いろいろと規制させていただくこととなり、保護者の皆様にも大変ご迷惑をおかけしました。この2学期も保護者の皆様に支えていただきながら、どうにか終わることができそうです。しかしながら、「高名の木登り」という言葉もあるように、もうちょっとで終わると思って、心にすきができると大きな失敗に繋がる可能性があります。最後の最後まで気を引き締め、子供たちの、安心・安全な生活を守っていかこうと思っています。

学校でも、先日の職員会議で、「あとちょっとだから、子供たちの生活態度をしっかりと見つめていこう。」という話をしました。「あいさつがちゃんとできているか。」「忘れ物が増えていないか。」「休み時間落ち着いて過ごすことができているか。」「服装の乱れはないか。」、当たり前なのが当たり前でできていない、気の緩みを感じられる、こんな時に事件・事故は起きます。ご家庭でもお子さんの様子を見られて、気になることがありましたらご連絡ください。

「手洗い・換気タイム」スタート

冬になり、新型コロナウイルスは衰えることなく拡大を続けています。第3波と見られる大きな波が学校現場にも押し寄せてきています。新型コロナウイルス感染拡大に学校としてどう向き合うのか、対応が迫られています。

そこで、千代田中部小学校では、「手洗い・換気タイム」を作り、手洗いの曲を放送で流すことで、子供たちの感染予防意識を高めるようにしています。「手洗い・換気タイム」は、一日5回設定しております。朝、業間休み後、給食前、昼休み後です。もう一回は、帰宅後おうちで、となります。

報道でもよく耳にするように、最大の予防策は手洗いだそうです。寒くなり水が冷たくなっていますが、しっかり手を洗って、感染予防に努めたいと思っています。また、学校は暖房を入れ始めました。暖房は入っていますが、教室の対角線上の窓をあけ、換気に努めます。また、神崎市からサーキュレーターもいただきましたので利用することでより効率的に換気をしていこうと考えております。

【手洗いタイムの様子】



オンラインゲーム 気をつけて

神埼地区(神崎市・吉野ヶ里町)の学校で、児童生徒の生活問題について話し合う機会があるのですが、そこで問題として取り上げられていたのが、オンラインゲームによるトラブルです。「課金したことで、多額の請求が来た。」という話は以前から耳にすることがあったのですが、最近は、「ギフト」といって、相手にアイテムをプレゼントすることができるようで、その「ギフト」を強要したり、相手のゲーム機を勝手に操作して、自分のゲーム機に「ギフト」させたりといった問題も起きているようです。私がまったくゲームをしないうえ、「そんなことができるんだ。」と驚くばかりですが、子供たちの世界では、オンラインでゲームすることは当たり前になっています。それにより、金銭問題や、仲間外し問題が起き、学校での生活にも影響しているようです。学校でも注意しますが、ご家庭でのゲームの管理(やり方も含む)をよろしくおねがいします。